

## 6. ご使用上のお願い

### ■通常使用時

- 菌・ウイルスなどで汚染するおそれがある環境で使用する場合、定期的に本体や周辺、プレフィルタをアルコール類（消毒用エタノール）を使用して消毒してください。
- ホコリを吸い込むことによるフィルタ劣化を防ぐため、本体付近の床を定期的に清掃してください。
- 長時間使用しないときは電源プラグを抜き、ポリ袋などを本体にかぶせ、立てて保管してください。
- 地震などの災害に備え、不意な移動や転倒を防ぐための対策を施すことを推奨します。

### ■フィルタ交換やメンテナンス時

- 電源プラグを抜き、本体が作動しないことを確認のうえ、作業を行ってください。
- 取り外した部品やフィルタは放置しないでください。
- プレフィルタとHEPAフィルタを外したまま運転しないでください。
- HEPAフィルタ交換パネルや空気吸込口パネルを取り外す際、落とさないよう注意してください。
- 菌・ウイルスなどでフィルタの汚染が推定される場合、適切な感染防護を行った上で作業を行ってください。なお、フィルタを廃棄するときはエタノール等の消毒液で消毒し、ビニール袋にて密閉後、自治体の指示に従い処分してください。

## 7. 故障かなと思ったら

まず、次の項目を確認してください。

それでも直らない場合や項目外の現象が起きた場合は使用を中止し、電源プラグを抜いて、販売店にお問合せください。

こんなときは	ここを確かめてください。
送風機が作動しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？</li> <li>ON/OFF ボタンは点灯（運転中）していますか？</li> </ul> →上記項目を直しても状態が変わらない場合は使用を中止し、販売店にお問合せ下さい。
風の出が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレフィルタやHEPAフィルタが汚れていませんか？</li> </ul> →プレフィルタの清掃・洗浄やHEPAフィルタの交換をしても状態が変わらない場合は使用を中止し、販売店にお問合せ下さい。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>風量切替ダイヤルがLになっていませんか？</li> </ul> →ダイヤルを回しても状態が変わらない場合は使用を中止し、販売店にお問合せ下さい。

## 8. 交換フィルタ

### ● HEPA フィルタ

タイプ	プッシュ型	プル型
形式	ATML-12-E25BKPHW	ATML-12-E25BKPHWZ
図面番号	FDO-45583-C	FDO-46464


### ● プレフィルタ

タイプ	プッシュ型	プル型
商品名	メッシュフィルタ (寸法 242X242X5mm)	メッシュフィルタ (寸法 610X760X5mm)
図面番号	FDO-45705	FDO-46483

## 9. お問い合わせ先

本製品のご不明な点については、弊社問合せ窓口までご連絡ください。

日本無機(株) 問合せ窓口

 0120-26-0063

その他、販売店や最寄の弊社営業拠点(下記)でもご相談が可能です。

### 弊社営業拠点一覧

- 東京営業部 東京都台東区東上野 5-1-5(日新上野ビル)  
TEL: 03-6860-7501
- 大阪営業部 大阪市中央区平野町 4-6-16  
(グロッツ・ベッケルトビル)  
TEL: 06-6201-3751
- 中部営業所 名古屋市中区栄 2-2-17  
(名古屋情報センタービル)  
TEL: 052-202-9911
- 東北営業所 仙台市青葉区中央 3-10-19  
(損保ジャパン仙台KYビル)  
TEL: 022-266-7531
- 九州営業所 福岡市中央区大名 1-4-1(NDビル)  
TEL: 092-715-1651
- 広島出張所 広島市中区大手町 2-8-5  
(合人社広島大手町ビル)  
TEL: 082-248-3920

作成・発行



日本無機株式会社 結城工場 環境機器部



茨城県結城市大字結城作 415 TEL: 0296-32-9351 FAX: 0296-32-9382

発行日: 2021年4月23日

## 1. 安全上の注意

本製品のご使用前にこの「安全上の注意」をお読みいただき、正しく使用してください。

安全に関する注意事項を、危険度の大きさから次のように分類して記載しています。

 <b>警告</b>	死亡や重症を負うおそれがある事項
 <b>注意</b>	軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある事項

 <b>警告</b>	
 プラグを抜く	異常時・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電のおそれがあります。
 禁止	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントがゆるんだ場合は使用を中止してください。感電や火災の原因となります。
 分解禁止	本体の分解や修理、改造をしないでください。修理が必要な場合は販売店または弊社までお問合せください。
 水ぬれ禁止	本体や電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしないでください。感電や火災の原因となります。
 接触禁止	本体の吸込口や吹出口、すき間に手や指、物を入れないでください。本体内部に触れると、感電やけがのおそれがあります。
 ぬれ手禁止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
 指示	電源プラグは根元まで確実に差し込んで使用してください。差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因となります。
 指示	電源プラグのホコリなどは、電源プラグを抜いて乾いた布で定期的に取り除いてください。ホコリがたまると火災の原因となります。
 接触禁止	本体内部の電装品には触れないでください。電装品に触れると、感電やけがのおそれがあります。
 禁止	電源コードや電源プラグが破損するようなことはしないでください。感電や火災の原因となります。破損した場合は、弊社または販売店にお問合せください。
 禁止	水平でない床や高い場所、不安定な場所に本体を置かないでください。本体が倒れたり、落下したりしてけがの原因となります。

## 注意

 プラグを抜く	長期間使用しない場合やフィルタ交換時、メンテナンス時は電源プラグを抜いてください。不意に作動して、感電やけがの原因となります。
 指示	本体を移動する時は運転を停止してください。不意な動作による感電、けがの原因となります。
 プラグを持つ	電源プラグを抜く際は、プラグ部を持って抜いてください。電源プラグや電源コードが破損し、故障や感電、火災の原因となります。
 禁止	本体の上に乗ったり、本体にぶつかったり、寄り掛かったりしないでください。転落や転倒によりけがをすることがあります。
 禁止	本体の上にものを置かないでください。本体内にものを入れないでください。故障・不具合だけでなく、不意な動作によるけがの原因となります。
 火気厳禁	可燃物やタバコなどの燃焼物を近づけないでください。引火による火災の原因となります。
 禁止	移動する時は電源コードを引っ張らないでください。コードの断線による感電や火災の原因となります。
 禁止	吸込口のフィンガード（金属製の網）は取り外さないでください。吸込口に手や指、異物が入るようになり、けがや本体の故障の原因となります。
 禁止	キャスターで電源コードを傷つけないでください。電源コードの破損により、感電や発熱、火災の原因となります。
 禁止	本体吸込口および吹出口をふさいだ状態で運転をしないでください。故障・不具合だけでなく、不意な動作によるけがの原因となります。
 指定電圧	コンセントや配線器具の定格を超えた使い方や指定電圧以外での使用はしないでください。定格を超えるると発熱による火災の原因となります。

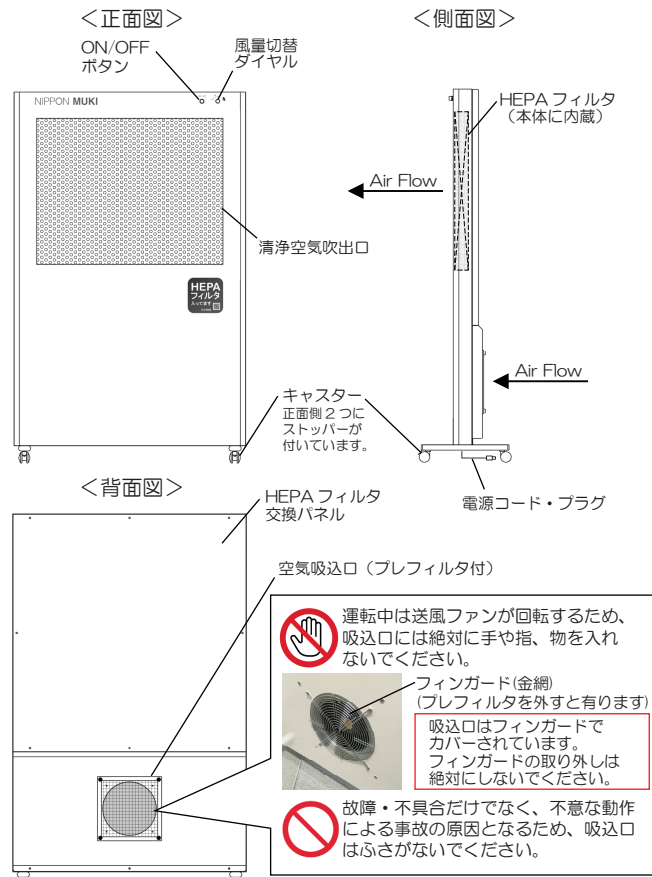
## 2. 本製品の特長

- 高性能エアフィルタ（HEPAフィルタ）を搭載した薄型の空気清浄機です。高い除塵効率を有します。
- 本製品に搭載されているHEPAフィルタは抗ウイルス性を有します。
- 操作はON/OFFスイッチと風量切替ダイヤルのみで簡単に操作ができます。
- 風の強さは4段階の切り替えが可能です。
- 薄型のため場所を取らず、オフィスや待合室等で使用が可能です。

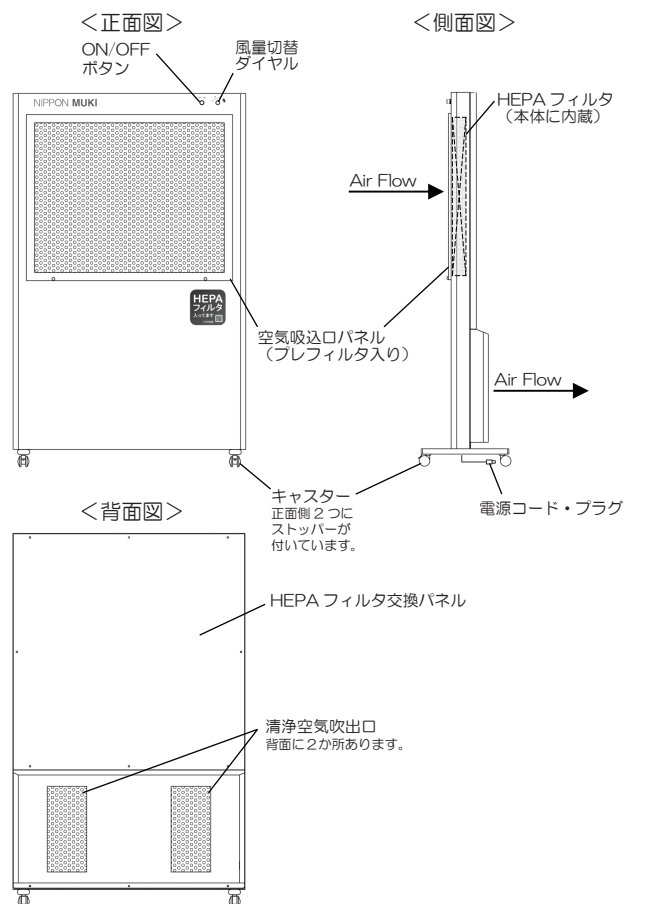
### 3. 各部の名前

本製品にはプッシュ型(清浄空気吹出し式)とプル型(汚染空気吸込み式)の2種類があります。それぞれ構造が異なるため、下記をご確認ください。

#### 【プッシュ型：型式 PHW-O151-PS】



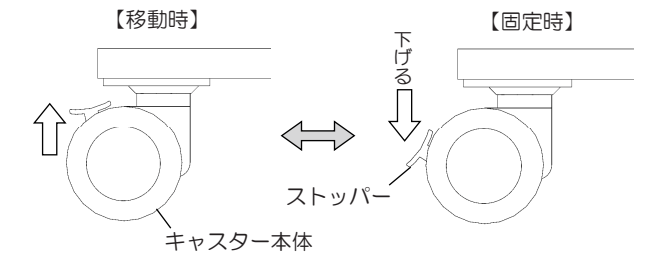
#### 【プル型：型式 PHW-O151-PL】



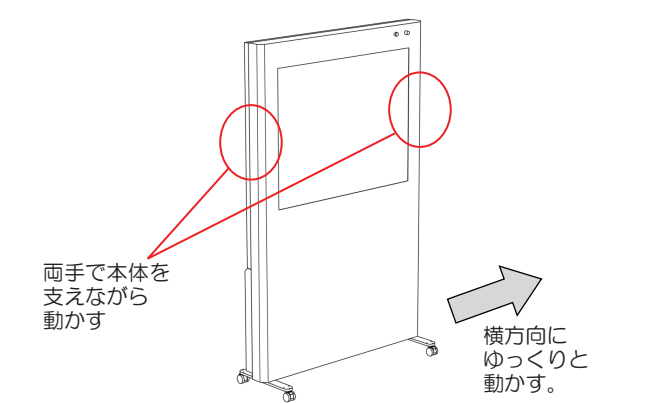
### 4. 使用方法

#### 1 本体の据え付けについて

①キャスターのロックと解除  
本体を移動するときは、キャスターのストッパーを上げ、ロックを解除してください。固定するときはストッパーを下げ、ロックをしてください。



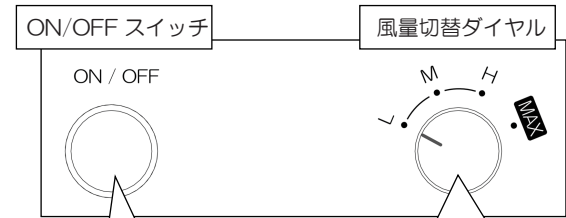
②本体の移動  
本体が転倒しないよう両手で支えながら、横方向にゆっくりと移動させてください。



! 空気の吹出口と吸込口が壁から 30cm 以上離れるよう本体を設置してください。

#### 2 本体の運転および操作について

- ①電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ②ON/OFF ボタンを押すと、ボタンの点灯とともに本体が運転を開始し、吹出口から風が流れます。
- ③風の強さは風量切替ダイヤルを回すことで変更できます。
- ④もう一度 ON/OFF ボタンを押すことで、本体の運転を停止します。(ボタンは消灯します)



本体を運転させるときは、このボタンを押します。  
運転中はボタンが点灯します。

風の強さはこのダイヤルを回して切り替えます。

【本体表示と風の強さの関係】

本体表示	風の強さ
L	弱
M	中
H	強
MAX	フルパワー運転

通常はL・M・Hのいずれかでご使用下さい。必要に応じてMAX運転をご使用下さい(運転音が大きくなるのでご注意下さい)。

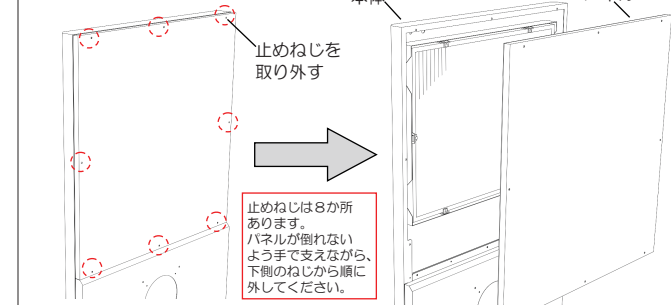
### 5. フィルタのメンテナンス方法

- HEPA フィルタは定期的に変換を行ってください。交換目安は6～12か月に1回です。(ご使用環境により異なります)
- プレフィルタについては、清掃することで再利用することができます。定期的に汚れを除去してください。(注)HEPA フィルタは洗浄・清掃できませんので、ご注意ください。

#### ■ HEPA フィルタの交換手順

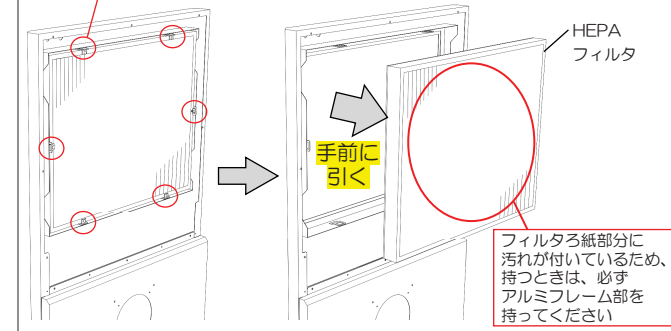
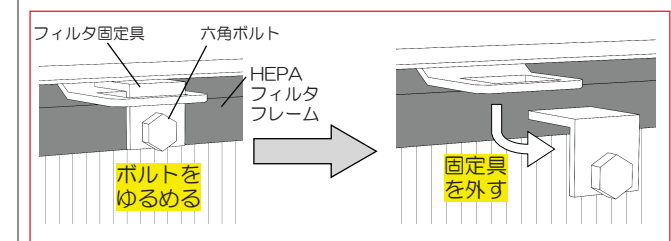
##### 1 背面 HEPA フィルタ交換パネルの取り外し

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体が停止していることを確認します。
- パネルの止めねじをプラスドライバーで取り外し、本体から分離します。



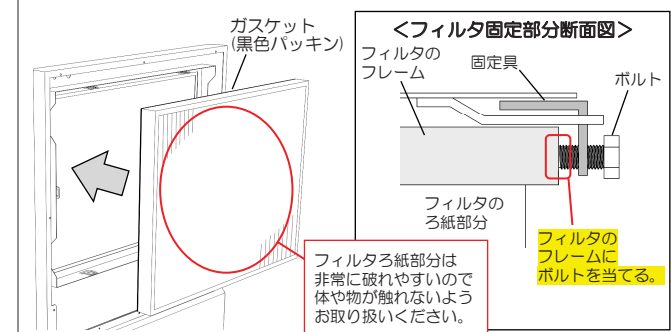
##### 2 HEPA フィルタの取り外し

- ボルトをゆるめることで、フィルタ固定具が外れるので、すべての固定具を外します。
- フィルタを手前に引いて取り外します。



##### 3 HEPA フィルタの取付け

- ガasketが貼られている面を本体方向(奥)に向け、新しいHEPA フィルタを本体にセットします。
- 固定具を付け、ボルトをフィルタフレームに当てながら締めてフィルタを圧着しなおしてください。



##### 4 HEPA フィルタ交換パネルの取付け

パネルを本体に取り付け、止めねじで固定しなおしてください。

#### ■ プレフィルタのメンテナンス・交換手順

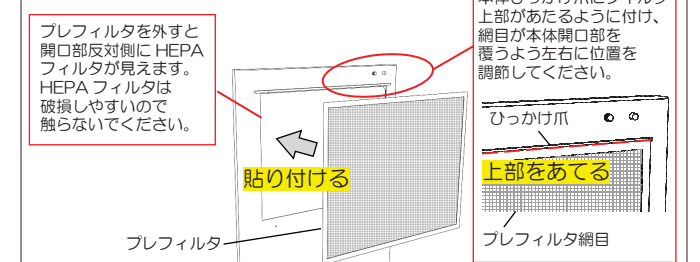
プッシュ型とプル型でプレフィルタのメンテナンス方法が異なりますので、下記をご参照ください。

##### 1 プッシュ型の場合

- ①電源プラグをコンセントから抜き、本体が停止していることを確認します。
- ②プレフィルタの止めねじを手で回し、取り外すと、プレフィルタが外れます。
- ③プレフィルタの汚れを掃除機等で吸引してください。汚れがひどい場合は水で洗浄して、乾かしてください。(新しいプレフィルタに交換する場合、本手順は不要です)
- ④洗浄したプレフィルタまたは新しいプレフィルタを本体に取り付け、止めねじで固定しなおしてください。

##### 2 プル型の場合

- ①電源プラグをコンセントから抜き、本体が停止していることを確認します。
- ②本体前面の空気吸込口パネル下にある止めねじを手でゆるめ、パネルを外します。
- ③プレフィルタが本体に貼り付けられているため、外して汚れを掃除機等で吸引してください。汚れがひどい場合は水で洗浄して、乾かしてください。(新しいプレフィルタに交換する場合、本手順は不要です)
- ④洗浄したプレフィルタまたは新しいプレフィルタをマグネットが貼られている面を本体に向け、本体に貼り付けてください。



- ⑤空気吸込口パネルを本体に引っ掛け、止めねじで本体に固定しなおしてください。